

# 足羽川ふれあいマラソン 実行委員会 編



## ふくみんの 突撃インタビュー！

### 「ランナーと“ふれあい”のある アットホームな大会を」

今回は、足羽川ふれあいマラソン実行委員会(社会福祉法人足羽福祉会内)の江守さんと丹代さんに、インタビューしました！



▲足羽福祉会の江守さん(右)と丹代さん(左)



▲ぜんざいふるまいコーナーの様子

#### Q どんな活動をしていますか？

A 1980年代から続いた全国健称マラソン会福井県支部主催の大会を、2013年から足羽福祉会が引き継ぎました。その際、大会名に「ふれあい」を加え、地域貢献とボランティア育成事業の一環として再スタートしました。毎年2,000人を超える参加があり、視覚や知的に障がいのあるランナーも、未就学児と親子のペアも参加できる大会です。2017年からは参加費の一部を障がい者スポーツ支援団体に寄付しています。

#### Q 大会で大切にしていることは？

A 大会名にある「ふれあい」を大事にしています。そして、ボランティア自身が持つ強みを活かし、楽しんで活動できるように工夫しています。例えば、中学生には校区内での給水や会場案内、高校生には伴走、楽器演奏といった具合です。また、地元の団体、企業など本当に多くの皆さんが、各持ち場でランナーに笑顔と声援を送り、ふれあいながら温かい雰囲気を作っています。

今年も3月22日に開催します！ボランティアの募集内容は、2ページをご覧ください

<お問い合わせ>

足羽川ふれあいマラソン実行委員会(梅野町20-7 社会福祉法人 足羽福祉会 法人本部内)

TEL 41-3585 FAX 41-3199(担当 江守さん、丹代さん) Eメール marathon@asuwafukushikai.jp

#### Q ボランティアさんへ メッセージを！

A ボランティアは学生から社会人まで、回を重ねるごとに増え、当初の2倍以上の約450人が大会を支えてくださっています。ここでのボランティア活動をきっかけに、他の分野にも活動範囲を広げてもらえたら嬉しいです。

## ボラさんぽ...



### 「あけぼの園収穫祭でボランティア」

～楽しみながら、自分にできることを～



▲お菓子釣りコーナーでのボランティア活動の様子

総合福祉施設あけぼの園では、毎年11月に収穫祭を開催しています。手作りパンや焼き菓子、野菜の販売など、施設全体にたくさんのブースが設けられ、地域の方々も多く訪れる一大イベントで、毎年ボランティア募集を行い、多数のボランティアさんが参加しています。

今回参加したボランティアさんは、お菓子釣りコーナーと、駐車スペースの誘導係を担当。お菓子釣りコーナーには、次々と親子連れのお客さんが遊びに来られ、釣りざおを手渡したり、お菓子を準備したりと大忙しでしたが、温かい笑顔で子どもたちに話しかけながら、活動を楽しんでいました。

ボランティアに参加した方は「はじめての活動先で不安もありましたが、職員の皆さんが丁寧に説明や案内をしてくださったので、安心して活動できました。活動の中で、子どもたちや障がいのある方が笑顔で喜んでくれると、『楽しいな』『自分にも出来ることがあるんだな』と感じ、また行きたくなります」と話してくれました。

福井市内では、様々なボランティア活動を募集しています。2～3ページにも、ボランティア募集情報を掲載していますので、ぜひお気軽にボランティア活動に参加してみてください。